

検討方法について

- ・市民の意見を取り入れた公共施設づくりを進めたいのはもちろんだが、人口、財源、立地を考えたときに不可能な条件については説明し、絞っていくのは行政の仕事だと思う。市民との風通しの良い意見交換をするには現状不可能な条件を行政はさらけ出したうえで進めるべきだと感じた。
- ・今後も引き続き街づくりや公共施設に市民が関われる場を設けていただきたい。
- ・多様な意見、想いを取り上げて協議を進めてほしい。自分たちの考えだけでなく、今回のように第3者の話を聞く機会は大切だと思う。これからもこのような機会を多く設けることが、新たな公共施設の推進に役立つと思う。
- ・若い人の参加が必要。
- ・市としてどの分野に力を入れていくのか、何をまちおこしに活用するのか、明確にする必要があると感じた。
- ・事例の紹介をするのであれば今後も他の事例を定期的に紹介する機会があれば良いと思う。

必要な機能について①

<交流空間機能>

- ・地区の家や地域交流センター「ゆう」のような交流スペースは必要。
- ・将来(10年20年後)、高齢化、人口減少、少子化等を見据えた公共施設＋社会教育施設＋全市民(子ども～老人)が憩えるような機能。
- ・高齢者施設も含めて全世代・全市民の暮らしを感じられる施設
- ・多世代交流と一人でも利用できる「家」的な環境のある施設。
- ・市民がつどえる場所。フリーに使える場所。子供たち、不登校の子、引きこもりの子が来られる場所。
- ・パブリックなスペースと唯一の専用空間(ホール)。
- ・市民が自由にイベントを行うことができるスペース。
- ・市民活動の場、交流機能があると良い。地域づくり団体の育成についても大切であると感じた。
- ・20代、30代がいつでも気軽に来られるような場所。
- ・目的がなくても立ち寄れる場。
- ・無料で時間に関係なくいることができる場所。
- ・小中高生が勉強できる、また集える場所。
- ・市内の技能実習生と交流できる場所。(日本語を学べるような)

必要な機能について②

<スポーツ機能>

- ・屋内スポーツ施設、市民同士の交流施設。
- ・全天候型のインドア体育館。(人工芝と土グラウンド)
- ・複合運動施設。

<文化機能>

- ・図書スペースに映画を鑑賞できるスペースを作り、映画撮影の誘致も行っていく。
- ・映画館、屋外ステージ。
- ・音楽ホールやいつでも弾けるピアノ。

<市庁舎機能>

- ・建物は別々ではなく、複合型にして行ったほうが費用面でも良いと思う。市役所は中心市街地に建設すべき。
- ・先生の話で「地域行政の解決」とあったことから、市役所機能とかあれば、コンパクトシティにもつながるのでは。
- ・市民が常に出入りする機能の一つとして市役所の機能の一部も入ると、利活用が向上すると思う。

<その他>

- ・バス総合乗り入れ。(バスターミナル)
- ・駐車場、駐輪場は多くしてほしい。
- ・「海」周辺を拠点とした作りの検討。(つながる立地として)
- ・誰でもお店が開ける場所。
- ・夜遅くまでご飯が食べられる場所。
- ・コワーキングスペース。
- ・リノベーションして住める家と住みたい人をつなぐ場所。
- ・温泉施設。コンパクトシティの中心。車が必要ない街づくり。
- ・温泉など幅広い世代が利用する施設。
- ・コンベンションスペース(会議、講演etc)。
- ・様々な団体の会議と懇談可能な施設が欲しい。宿泊施設もついていると良い。
- ・道の駅ができたので観光客を呼び込める施設。
- ・地方からでも道の駅以外にも来られるさらなる場所。
- ・何か公演を観る聴く、サークル活動や研修をする際に、子供を一時預かりできる託児施設。
- ・無駄なものはいらない＝機能美と稼働率重視。